



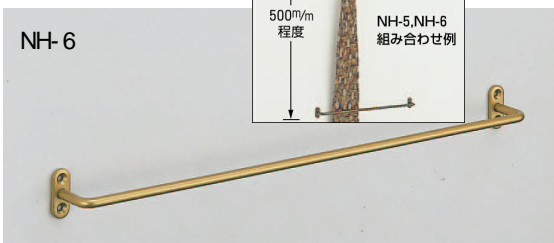
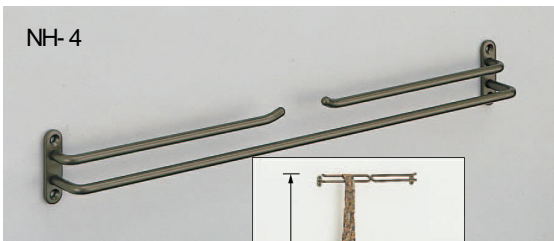
新年あけましておめでとうございます。株式会社シロクマです。安倍新政権が打ち出す大型経済対策に期待が集まる年明け。干支である巳の中でも、白蛇は金運 財運をつかさどる弁財天の化身とされ、商売繁盛のご利益があるそうです。明るい機運に包まれた景気回復の年になることを心から願わずにはられません。本年もどうぞよろしく願いいたします。

今月のホット情報 **もうネクタイがズレ落ちません！**

独自機能の「ノンスリップ「ネクタイ掛」PAT.

ネクタイ掛にせっかく吊したネクタイが、ズレ落ちてイライラ
誰しもそんな経験があるのではないのでしょうか。

シロクマのノンスリップタイプのネクタイ掛は、片手でスムーズに掛け外しができ、ズレ落ちる心配がないように、独自の工夫を凝らしています (PAT.)。開き戸式のクローゼット、洋服ダンス、ロッカーなどの扉の内側に簡単に取り付けられます。



ネクタイを掛けるのは、切れ込みの入った上部のバー。下部のバーはそれと平行ですが、少し前に張り出しています。

ネクタイの前に垂れ下がった方を持ち、真下に強く引っ張っても、ネクタイは固定されているかのように、ほとんど動きません。ネクタイ自体の重みで、上部バーに掛かった部分が自然に締め付けられる感じです。この時に下部のバーが滑り止めストッパーの役割を果たします。意識して真下に強く引っ張ってもネクタイが動かないということは、扉の開閉や手が当たった程度の衝撃では、ネクタイがズレ落ちたり、滑り落ちたりする心配はないということです。

外したい時は片手でネクタイを手前に引っ張るだけ。この独自機能のネクタイ掛とセットでのご利用をお勧めしたいのは、一文字タイプの瘤り止め (NH-6)。ネクタイはズレ落ちなくても、扉を閉めた時などに空気の動きで跳ね上がったすそ部分が扉に挟まるのを防ぎます。NH-10はタイピンやカフス、指輪などの収納に便利な自然木の小物入れ付き。両端にフック機能もあるので、1台 3役の便利使いができます。この他にも機能性とデザイン性を兼ね備えた様々なタイプがそろっています。



オススメ書籍紹介

『大使閣下の料理人』 西村ミツル原作 かわすみひろし作画 モーニングKC (講談社)

原作者の西村ミツル氏は、ベトナムなどの日本大使公邸の元料理人。自身をモデルにした主人公の大沢公が、様々な困難にぶつかりながら、公邸料理人として日々奮闘し、成長していく姿を生き生きと描いたコミックです。

大沢公はお客様の顔が見えない一流ホテルの料理人という地位を捨て、自分一人の力で心のかもった料理を作り、その気持ちをお客に届ける」という目標を実現するため、公邸料理人の世界に飛び込みます。日常的に味わえないような美食の数々に加え、各国要人を招いて繰り広げられる「食卓外交」が見どころ。もちろん、漫画ならではの誇張や脚色はありますが、過去の時事ネタを巧みに盛り込んでいる点が興味をかき立ててくれます。

外交の裏舞台では、時として料理人の生み出す一皿が、国の命運を左右するほどの重みを持つこともあり、陰の立役者ともいえそうです。全25巻。

